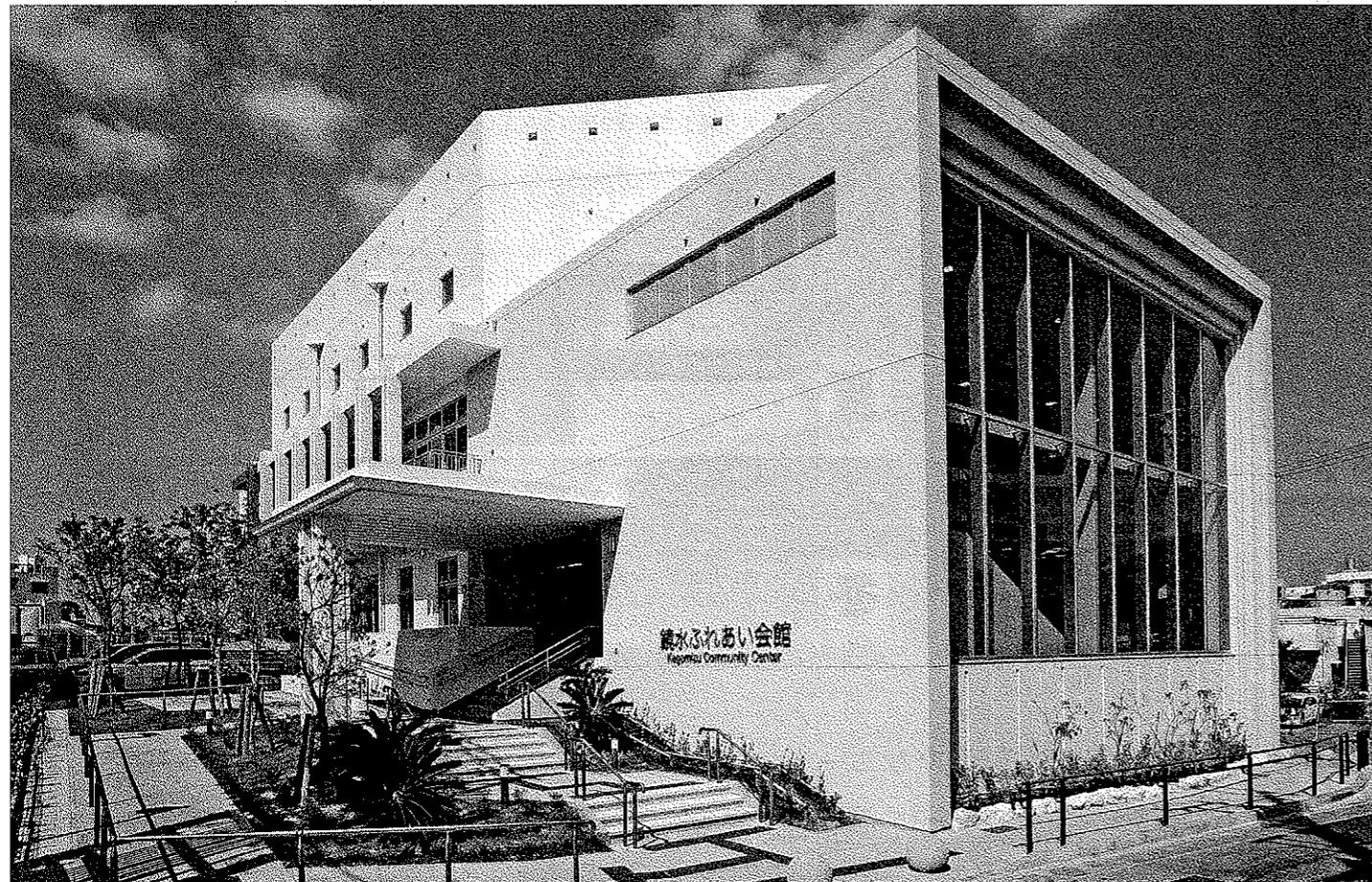




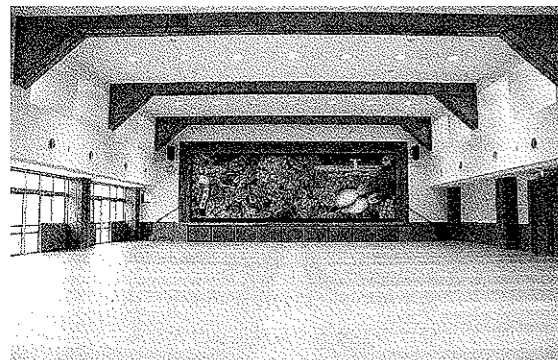
那覇市

# 鏡水ふれあい会館完成

## 地域を結ぶ交流の場に



施設外観



ふれあいホール

### 工事データ

【建設場所】那覇市字小禄909番地4 【電話・FAX】098-859-2605 【工事期間】平成22年9月13日～平成24年3月30日 【敷地面積】2,122.04平方メートル 【延床面積】2,818.64平方メートル 【構造】鉄筋コンクリート造/地下1階/地上2階 【施設内容】地下階：駐車場/1階：事務室/給湯室/会議室①・②/調理室/図書・学習室/キッズルーム/アマハジテラス/2階：ふれあいホール・舞台/和室①・②/化粧室/衣装室/給湯室 【設計・施工業者】設計・監理：(有)義空間設計工房・(株)設備計画JV/建築工事：金秀建設(株)・米元建設工業(株)JV/電気：(株)祖慶電設工業・(株)大幸電設/日章電気工事(株)JV/機械：(株)沖縄工業・(株)工

那覇市が整備を進めていた鏡水ふれあい会館がこのほど完成した。字鏡水地区では、旧小禄飛行場建設のために用地を接収された背景があり、地域コミュニティが分断されたとして、住民からコミュニティ施設の整備が求められていた。整備された鏡水ふれあい会館は、鏡水の特産であるカガンジデークニ（鏡水大根）をモチーフにデザインを構成。約300人を収容できるふれあいホールもカガンジデークニを模した形状となっており、舞台縦帳にも描かれている。室内にはキッズルームや図書室、調理室、会議室などが設置され、多様なイベントにも対応。道路に面するエントランス部分には、壁一面にガラスのカーテンウォールを設置しており、透明性を確保。窓から差し込む光が、地域住民を結ぶ交流の場にふさわしい様相を呈している。27日には落成式・祝賀会を開催する。



那覇市 市長 翁長 雄志

鏡水ふれあい会館の完成にあたり、ごあいさつを申し上げます。本会館は、平成14年に策定された沖縄振興計画において戦後処理問題の一つとして位置づけられた「旧軍飛行場用地問題」の解決を図るため、内閣府並びに沖縄県からの補助を受け、平成21年度より特定地域特別振興事業として事業が開始され、平成24年3月末に完成いたしました。地上2階、地下1階の鉄筋コンクリート造りで、地下に駐車場、1階に事務室・会議室・キッズルーム・調理室、図書学習室、2階には約300名収容のふれあいホールが配置されております。

旧小禄飛行場字鏡水権利獲得期成会をはじめとする旧鏡水地域の皆様は、旧日本軍による土地接収により生まれ故郷を追われ、地域共同体が分断されてまいりました。そのような状況の中で旧鏡水地域の皆様は、互いに支えあいながら戦前戦後の苦難の時代を乗り越え、地域共同体を守り育ててまいりました。戦後65年以上が過ぎ、当時の

関係者の方々が少なくなる現実において、このような素晴らしい会館が完成しましたことは、ひとえに様々な苦悩や苦渋の決断を乗り越え、決して諦めることなく問題解決を訴え続けた期成会をはじめとする旧鏡水地域の皆様の活動の賜であります。今後は、当会館が、本市の掲げる「いい暮らしより、楽しい暮らし」を実現するための「協働によるまちづくり」の拠点として地域に愛され、活用されることを心から願っております。

結びに、当事業の策定にご尽力いただきました内閣府並びに沖縄県の関係者の皆様、事故なく無事工事を施工されました工事関係者の皆様、そして何より当会館の建設を心より待ち望まれ、地域との調整にもご協力いただきました旧小禄飛行場字鏡水権利獲得期成会をはじめとする鏡水関係者の皆様に対しまして、深く感謝申し上げますとともに、鏡水ひいては小禄地域の皆様が地域共同体を更に深化させ、飛躍、発展されることを祈念し、私のあいさつといたします。

### 設計コンセプト

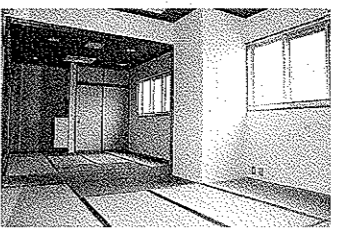
多目的機能を有するコミュニティセンターを整備することにより、地域活動への参加意識を高め、交流の促進による地域づくりを発展させ、地域振興に資することを目的として計画している。また、鏡水の方々が長年苦勞して作り上げた、地域の特産品であるカガンジデークニ（鏡水大根）をデザインモチーフに全体をまとめ、地域アイデンティティを高め、独自性を演出している。

建物は地下1階、地上2階建てとなっており、多目的広場を併設している。地階は敷地の高低差を利用した半地下駐車場や電気・機械室を配置し、1階にはメインエントランスや、日常的に利用する事務室、会議室、図書・学習室、キッズルーム、調理室を設けている。また、多目的広場と会議室、調理室が、半屋外となるアマハジテラスを介して一体として使い、地域の農作物の品評会や試食会等、多目的利用が可能な計画としている。2階には多目的ホール（ふれあいホール）を設え、新年会や生年祝い等の各種行事、地域の集会に十分対応可能な規模とし、1・2階の使用目的を分けることで利便性を図った他、省エネにも配慮している。

1階と2階を結ぶメイン階段は、主要道路となる東側道路に面しているため、外部からも内部の雰囲気を感じられるようにガラスのカーテンウォールを採用し、建物の透明性を図っている。



エントランス



和室



記念碑

### 鏡水関連3団体ごあいさつ

**ごあいさつ**  
鏡水郷友会  
会長 新垣 吉浩

**ごあいさつ**  
鏡水自治会  
会長 新垣 正則

**ごあいさつ**  
字鏡水軍用地地主会  
会長 新垣 隆